



平成26年7月31日

各位

上場会社名 第一中央汽船株式会社  
 代表者 代表取締役社長執行役員 薬師寺 正和  
 (コード番号 9132)  
 問合せ先責任者 執行役員 企画部長 加藤 正  
 (TEL 03-5540-1911)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年4月30日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	87,200	2,300	700	500	1.95
今回修正予想(B)	80,000	△3,500	△5,000	△5,000	△19.53
増減額(B-A)	△7,200	△5,800	△5,700	△5,500	
増減率(%)	△8.3	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	80,882	△5,120	△5,928	△11,530	△45.03

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	173,200	6,400	3,300	3,200	12.50
今回修正予想(B)	166,000	600	△2,400	△2,300	△8.98
増減額(B-A)	△7,200	△5,800	△5,700	△5,500	
増減率(%)	△4.2	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	165,155	△6,681	△8,584	△15,429	△60.26

### 修正の理由

第2四半期は為替・燃料油価格は変動幅が小さく比較的安定しているものの、外航不定期船市況が前回の発表時対比回復が遅れており、当面低迷した水準が続くと予想されるため売上高、営業利益、経常利益及び四半期純利益を上記のとおり下方修正いたします。

本開示において、第2四半期累計期間の業績修正に伴い、通期の業績予想も修正しておりますが、下期の業績は外航不定期船市況、燃料油価格、為替等の不確定要素があるため現時点では前回発表予想から変更していません。上記の厳しい状況を踏まえ、更なる収益改善・コスト削減の取組みを織り込み下期修正予算を策定することとしておりますので、作成次第公表する予定です。

なお、第2四半期から第4四半期の為替、燃料油価格の前提は以下のとおりです。

平成26年7月～平成26年9月  
 為替レート(円/ドル): ¥100.00  
 燃料油単価(トン当たり): \$645.00

平成26年10月～平成27年3月  
 為替レート(円/ドル): ¥100.00  
 燃料油単価(トン当たり): \$670.00

平成26年7月～平成27年3月  
 為替レート(円/ドル): ¥100.00  
 燃料油単価(トン当たり): \$660.00

※上記の予想は発表日現在、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上